

## これまでの歩み

- 平成27年5月15日(金)・16日(土) 体験講座①開催 (参加者数15日=19名、16日=16名)  
 8月28日(金)・29日(土) 体験講座②開催 (参加者数28日=18名、29日=18名)  
 10月23日(金)・24日(土) 体験講座③開催 (参加者数23日=12名、24日=14名)  
 12月15日(火) 北会津公民館での出張 TAP公演 (以下「北会津公演」)開催決定。参加者を公募開始  
 平成28年1月16日(土) 北会津公演に向けた稽古開始 (参加者数13名、稽古回数14回)  
 2月19日(金)・20日(土) 体験講座④開催 (参加者数19日=20名、20日=17名)  
 3月4日(金) 北会津公演の入場整理券(無料。1人2枚まで)を配付開始  
 3月6日(日) 北会津公演の入場整理券120枚全て配付終了  
 3月27日(日) 北会津公演開催(来場者数110名)。  
 「住民参加型タップダンス公演 第1弾『LIFE GOES ON』(以下「第1弾公演」)」  
 公演の参加者を公募開始。  
 5月1日(日) 第1弾公演に向けた稽古開始(参加者数22名、稽古回数21回)  
 11月19日(土) 郡山市公会堂で開催された「POEWR OF TAP」に参加(参加者数17名)  
 12月3日(土) 第1弾公演のチケット前売開始  
 平成29年3月5日(日) 第1弾公演開催(来場者数269名)。本公演の参加者を公募開始  
 4月23日(日) 無料体験講座開催(参加者数17名)  
 5月14日(日) 本公演に向けた稽古開始(申込人数33名※、稽古回数20回)  
 ※病気等の理由により最終的な一般参加者数は29名  
 9月16日(土) 本公演のチケット前売開始  
 9月18日(月) 郡山カルチャーパークで開催された「こおりやまユニバーサルフェスティバル2017」  
 に参加(参加者数15名)  
 平成30年1月28日(日) 本公演開催。

2019

3/3

## 住民参加型タップダンス公演 第3弾 開催決定！

午後2時開演(予定)

■会場：会津若松市文化センター

■出演：中山貴踏、公募による一般参加者、ほか豪華ゲストも予定

さあ！次はあなたの出番です！一緒にTAPしませんか？  
 ※出演者募集の詳細は4月1日に會津風雅堂HPや  
 市政だよりに掲載する予定です。

公益財団法人会津若松文化振興財団主催  
 住民参加型タップダンス公演 第2弾

平成29年度  
 會津風雅堂  
 自主事業

# TAP -TAP blanc Aizu- TONZ

秋山 善紀 高野 美智代  
 安齋 奈保子 田中 恵美  
 石川 覚士 中村 美奈子  
 石原 剛 藤本 光治  
 鶴川 凜珠夢 細矢 智美  
 遠藤 しずえ 真壁 もと子  
 太田 まり 松山 ひろみ  
 金子 奈緒美 目黒 ふみ子  
 金子 弥生 山口 節子  
 菊地 桜子 山口 まゆみ  
 菊地 里美 山地 ちひろ  
 斎藤 道代 山地 良平  
 三瓶 あずさ 山田 ひより  
 清水 奏苗 山宮 雅楽  
 清野 晃紀



構成・振り付け・Tap 中山 貴踏

演出・振り付け・Vocal・Tap しいな まゆみ

【Special guest】

村田 正樹 (Tap)

ンジャセ・ニヤン (per)

takasy (trp) from 十中八九

京 (pf) from 十中八九

室井 潤 (bs) from 十中八九

2018.1.28 (日)

【開場】13:30 【開演】14:00

【会場】会津若松市文化センター

主催：公益財団法人会津若松文化振興財団 共催：会津若松市教育委員会 後援：福島民報社、福島民友新聞社、福島中央テレビ  
 【お問い合わせ】會津風雅堂 tel:0242-27-0900 (月曜休館)

## ご来場の皆様こんにちは

## 中山 貴踏

本日は公益財団法人会津若松文化振興財団 會津風雅堂主催公演”TAP ON JAZZ”にお越しいただきありがとうございます。2度目となる今回の公演は、前回の参加人数より多く、さらには東京、新潟といった県外からの参加、そして福島県内からの参加者、総勢 29 名が公募で集まりました。会津での TAP 文化が少しずつ根付いてきたなと感じます。TAP、JAZZ とひとこと言っても様々な表現があります。華やかなミュージカルの舞台から薄暗い JAZZ CLUB で行われるものまで。

音楽、踊りは感情表現の言語で、メッセージ。そして生命カに満ち溢れたものです。

舞台上立つ皆、そしてご来場の皆様が 1 つになって、ようやくこの公演がカタチになります。

” TAP ON JAZZ”最後まで皆様と共に創りあげていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

# プログラム

### ① Caravan 振付・指導：中山貴踏

### ② アンコウの蛮行

### ③ Georgia on my mind VOCAL：しいなまゆみ

### ④ I’ve got you under my skin 振付・指導・VOCAL：しいなまゆみ

### ⑤ 村田正樹 SOLO

### ⑥ TAP と JAZZ の歴史

### ⑦ On the Sunny Side of the Street 振付・指導：中山貴踏

### ⑧ ンジャセ・ニヤン SOLO

### ⑨ ンジャセ・ニヤン&十中八九&中山貴踏

### ⑩ マーチ 振付・指導：中山貴踏（前半パート） 振付：TAP blanc Aizu（後半パート）

### ⑪ Finale - 七浜ビーチャイン -



中山 貴踏 Tap Dancer

福島県出身。15 歳からストリートダンスを始め、21 歳で TAP に出会う。2006 年、青山円形劇場 5DAYS 公演 ”TAPPERS RIOT” をきっかけに KAZ TAP COMPANY ”TAPPERS RIOT” オリジナルメンバーとして、全国劇場公演、LIVE、ワークショップを行う。震災後、2013 年地元福島へ拠点を移し、県内・県外舞台公演、LIVE、ワークショップ、メディア出演、講演会などの活動を行う。2015 年より会津若松文化振興財団 ”會津風雅堂” 主催による TAP 事業の講師に採択され、ワークショップ、出演者を公募した住民参加型 TAP 公演 ”LIFE GOES ON” の構成・振り付けを手がける。また、福島県文化振興財団による文化庁支援事業 ”次代を担う子どもの文化芸術体験事業 ” の一環で、福島県内の小中学校に出向きワークショップを実施している。現在 FUKUSHIMA TAP PROJECT を立ち上げ、”福島らしい” 表現と地元の魅力を福島から全国、世界へと発信するべく、黒人文化で育まれた TAP の歴史・文化と TAP という芸術に敬意と誇りを持ちながら精力的に活動中。 ”FUKUSHIMA TAP PROJECT” <https://fukushimatapnowa.jimdo.com/>



しいなまゆみ Stage director/vocal

会津出身。ミュージカルを学ぶため上京。バレエ・日舞・タップ・演劇の基礎を学ぶ。1997 年には、出演・構成・演出・作曲を手がけたミュージカルを上演。トライインヨナルソングや Jazz を中心に ”アフリカン” ”ソウル” といった内側から出る声を大切にし、ダンスもバレエ・ジャズ・アフリカン・ヒップホップなどのグループを習得。

2013 年から中山貴踏主宰の TAP 集団 ”Voice of Fukushima” のメンバーとして活動し、2015 年に TAP 公演 ”LIFE GOES ON” の振り付けの一部を手がける。会津の自然と触れ合い、様々なアーティストと出会う中、独自の表現を続ける個性派ボーカリスト。



村田 正樹 Tap Dancer

宮城県出身。高校でストリートダンスを始める。24 歳で TAP に出会い、佐藤 勝氏に師事。その後上京し、熊谷 和徳氏に師事。KAZ TAP COMPANY として 2006 年から 2016 年まで様々な舞台を経験し、現在は KAZ TAP STUDIO の運営を行いながらタップダンサーとして活動中。2010 年 Canon Eos の CM にも起用される。2015 年福岡ダンスフリンジフェスティバルにて海外招聘を複数ノミネート。ワークショップの活動も盛んで、野外フェスや地域イベント、幼稚園、小学校など子供向け・初心者向けワークショップに定評がある。ダンサー藤田 蒼宏（コンドルズ、CAT-A-TAC）とユニット ”ニヴァンテ” として活動。下司 尚美主宰 ”泥濘対策ライブ”、福岡麻里の作品に参加など様々なフィールドで活動。ソロでの作品創作を続けながら自分らしい表現を探索中。



ンジャセ・ニヤン Percussionist

セネガル共和国 ダカール出身。ジャンベ、サバール、ソウロウバ、ブガラブーなど西アフリカの様々な楽器を演奏するプレイヤー。ダンスカンパニー「タムタム・ダフリック」を経てセネガル第 2 国立舞踏団「シノメウ」のソリストを務めアフリカ諸国をはじめて欧米での数多くの公演、ワークショップの経験を持つ。2001 年に活動拠点を日本に移し、各地でジャンベ、サバールのワークショップを開催。また、自己のグループ「Nioun（ニユン）」を結成し、LIVE コンサート・学校公演各種イベント等で演奏活動を行う。2003 年以降は、渡辺貞夫グループのメンバーとして国内外で活動。

舞台監督：遠藤 哲 舞台監督助手：佐久間 美紀 照明：本間 美幸 音響：Sound work SR 鴻巣 泰一、五十嵐 浩美、武藤 憲



十中八九（じゅちゅうはっく）

2013 年 9 月開始。音楽・演劇・ダンス・美術など多種多様なアートを渾然一体とさせたパフォーマンスで国内外問わず活躍している「渋谷知らズ」を講師として迎え活動開始。いわき市内のライブハウスや商店街の空きスペースなど街中を舞台に、ワークショップやライブパフォーマンスなどを定期的に開催。活動を通じて「中心市街地の活性化」や「アートを中心に幅広い年代の人々が集う新しいコミュニティ」の創出を目指す広義での ”バンド”。現在 20 名以上が在籍、神出鬼没系総合エンターテインメントバンドとしてアグレッシブに活動中。2015 年 8 月ファーストフルアルバム「十中八九」を発売。

壺井 潤 (bs)

学生時代にコントラバスを始め、池田 芳夫氏に師事。帰郷後は様々なセッションに参加。「渋谷知らズ」のワークショップへ参加したことをきっかけに「十中八九」の立ち上げに関わり、現在活動中

京 (pf)

1985 年より吹奏楽部でトランペットを始め、2013 年より「十中八九」を立ち上げ活動、2015 年より「渋谷知らズ」に参加、2016 年「SKYST BRASS（金管 5 重奏）」を立ち上げ活動、

-TAP blanc Aizu-

2017 年 3 月 5 日に開催された TAP 公演 ”LIFE GOES ON” の一般参加者を中心に、本公演開催にあたり新たに公募によって集まった一般出演者 29 名。2017 年 5 月から約 9 ヶ月間の稽古を重ね、本番に挑みます。TAP の歴史や文化を広めるとともに、会津オリジナルのリズムと魅力を発信していく TAP 集団です。 ”blanc（ブラン）” はフランス語で ”白” を表す言葉。会津のイメージ（鶴ヶ城、白虎隊、雪国）と ”白” が持つイメージ（始まり、拡がり、可能性）から、会津で TAP の活動が永く続き、会津で TAP 文化が根付く事を願って結成しました。